

デジタル・パネルの修理について・・・

当社は、各社・各車種のデジタル・パネル<以下デジパネ>に関する技術資料やそれらの回路図を有しておりません。すなわち、不良部品を特定して交換したり、不良箇所の補修をするいわゆる「修理」を行うものではございませんが、何とか復旧させたいと思われるオーナー様やディーラー様の切なるご要望にお答えするため、一般的な電子装置の経年変化による劣化症例等を考慮し、下記の補修作業を実施しているものです。

なお、基板上にある1,000ヶ所以上に及ぶハンダ部分に盛りハンダ<ディップ>処理をするため、古い基板の場合、稀に熱による反りによって銅箔の切れを発生し、新たな不具合を起こすことがございます。当社が有する全ての技術を傾注し、細心の注意を払って作業に当たりますが、交換不可能な他の電子部品の不良のため復旧していなかった場合や新たな不具合が発生した場合、いずれも補償いたしかねますことをご了承ください。

作業 1

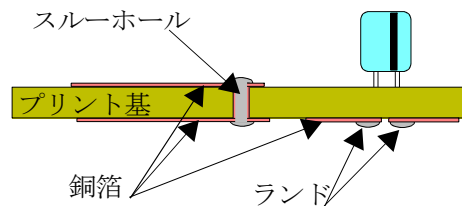
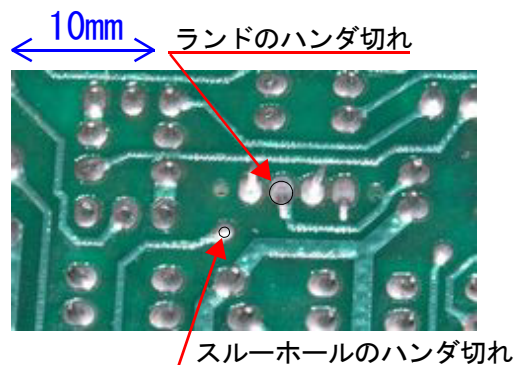
経年変化により性能が劣化したり、電解液が漏れて基板の銅箔部分を腐食させることの多い電解コンデンサーを可能な限り(※注)全品交換します。エンジン始動後、時間が経つと正常に動作する故障に対して有効な補修です。

作業 2

基板の銅箔部分の電子部品をハンダ付けするランドや両面基板の表裏を繋ぐスルーホールが熱や振動によりハンダ切れを起こしていることがありますので拡大鏡による目視でチェックし、可能な限り(※注)全てのランド、スルーホールに対して盛りハンダを実施します。表示が点いたり消えたりする症状に有効な補修です。

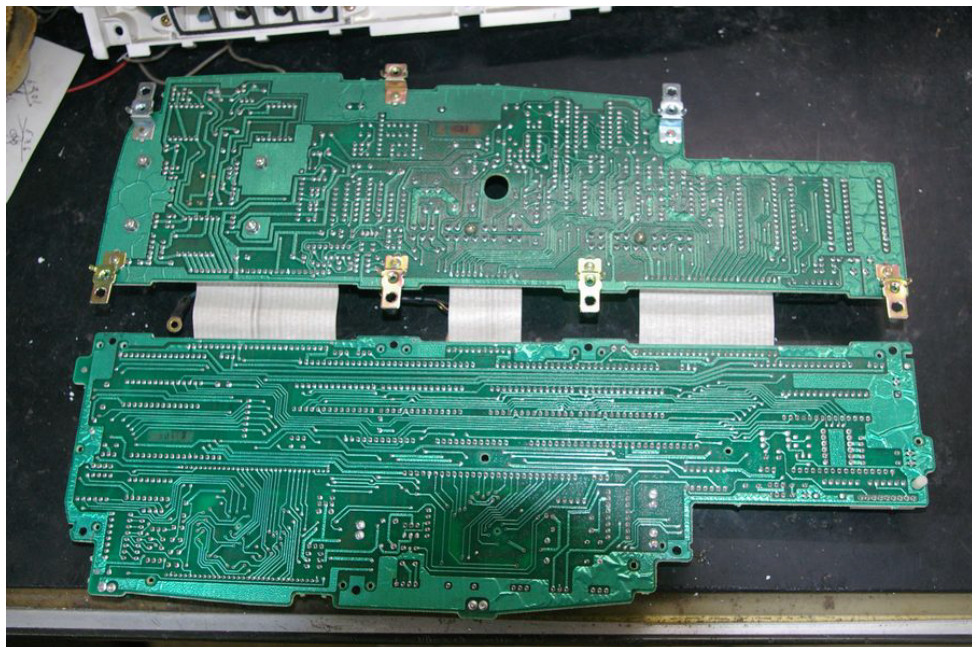
作業 3

基板の銅箔部分がコンデンサーの液漏れによる腐食や錆びにより断線していないかテスターや目視で確認し、研磨や渡り線による処理をします。まったく動作しない場合などに有効な作業です。



(※注)

永年使用したガラス製の表示器を取り外すことは破損のリスクが高いため、表示器下部にある部品の交換や、片面ランドの補修は実施しておりません。



<http://www.ibaden.net>

茨城電子技研

〒300-0023 茨城県土浦市沖宿町726
TEL 029-828-0711(代) FAX 029-828-2177